

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 4年 7月 28日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	
業務の名称	柱状付属構造物の地震時対策構造に関する検討業務
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成1 式→ 1 式 フェールセーフ構造の予備検討1 式→ 1 式 制震性が向上した新設TV支柱の検討1 式→ 1 式 報告書作成1 式→ 1 式
業務期間(自)	令和 3年 10月 20日
業務期間(至)	令和 4年 11月 30日
契約金額	12,822,700 円
変更金額	7,186,300 円 増
変更後の契約金額	20,009,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

柱状付属構造物の地震時対策構造に関する検討業務 第1回変更

本業務は、阪神高速道路における橋梁上に設置されている全路線の現行のTV支柱について、大規模地震発生時を考慮したフェールセーフ構造の予備検討を行うことを目的としている。フェールセーフ構造の予備検討にあたっては、過年度に実施された現行基準のTV支柱の損傷シナリオ評価結果に基づき実施することを想定していた。しかしながら、既供用路線では旧基準のTV支柱も多数設置されており、その損傷シナリオを把握しておく必要があることから、旧基準のTV支柱を対象に有限要素解析を実施する。また、検討にあたり、既設TV支柱全て（144基）に対して、TV支柱の基部の基本諸元およびフェールセーフ構造の取付空間の有無等に着目した構造諸元の整理が必要であるが、管理台帳等が未整備であることが判明したため、本業務に諸元収集整理を追加する。

【数量】

フェールセーフ構造の予備検討

損傷シナリオの整理1式→1式

フェールセーフ構造の検討方針整理1式→1式

フェールセーフ構造の予備検討1式→1式

フェールセーフ構造の図面作成1式→1式

旧基準TV支柱の損傷シナリオ評価0→1式

既設TV支柱の諸元整理0→1式

第5章業務期間

上記の変更に伴い、業務期間を延長する。

【変更前】

契約締結日の翌日から2022年7月29日

【変更後】

契約締結日の翌日から2022年11月30日